

## ありがとう またいつか会える日を

江川で国際交流

江川地区に中国から小学生5人がホームステイにやって来ました。

11月24日からの4日間滞在し、27日には江川地区で開催の「餅つき大会」に参加しました。例年江川地区で開催される恒例行事に参加したもので、地域のかたとの交流が行なわれました。参加者は杵と臼でのつきたてのおもちに箸がすすみ、みなさん「おいしい。おいしい」とおかわりをしていました。

本紙P6・7に国際交流関連記事。



町長年頭のごあいさつ	2	図書館だより	14
議長年頭のごあいさつ	3	健康	16
平成17年度予算可決	4	くらしの情報	18
国際交流	6	まちの話題	21

# 賀 新 年

## 新しい財政改革に取り組み 新しい故郷佐用の礎づくり

2006年 町長の年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。みなさまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、終戦から60年、また、昭和の町村合併から半世紀を経て時代の大きな変革の中で、私たちの佐用郡4町も合併によって、新佐用町の誕生という歴史的な節目の年であり、激動の一年でありました。

幸いにして大きな災害や事件はありませんでしたが、みなさまがた、それぞれいろいろな思いのなかで、新佐用町としての一步を踏み出した3か月、みなさまのご支援とご協力によって、新町として初めての年を無事迎えられましたことを心より感謝申し上げます。

しかし、この合併という大事業は、スタートしたばかりであり、これから大変厳しい道程が待っています。国においても今年には人口がマイナスに転じる元年になる予測がされるなか、今以上の財政負担を次世代に残さないために三位一体改革の名のもと、社会保障制度や税制度など行財

政改革が否応なしに進められることになって、地方財政は更に厳しさを増してまいります。町行政といたしましてはこの状況を直視し、新町として新たな気持ちで行財政改革に取り組み、スケールメリットなどの合併効果を早く生み出しながら、将来の活力ある町をつくる礎を築かなければなりません。

また、それと同時に、広い町内のそれぞれの地域において、安心して暮らせる生活に即した諸課題にも着実に取り組んでまいります。

そのためにも、旧町において永年にもわたる努力によって、築かれてきた社会資本や地域財産を十分に活用しながら、各地域それぞれの課題に、無駄なく適切に 대응することができ、地域自治を主体とした町政運営のしくみを早く創らなければなりません。新しい故郷佐用の歴史は始まっています。今こそ「協働のまちづくり」を新町建設の柱として、町民みんなが助け合い、安心して仲良く穏やかに暮らせる、住み良い「まち」を築

いていく確かな歩みを始める時です。みなさまには、一人ひとりが新しい自分の故郷をつくる意欲に燃えて活躍いただきたく願っています。私も全職員と共に精一杯努力してまいりますので、力強いご支援とご協力をよろしく願っています。

最後にあらためて、新年が実り多い、良い年になりますようご祈念申し上げます。



町長 庵 迢 典 章

# 謹言

## 新町々の方向づけを行う年 諸々の課題に審議を尽くす



### 瑠璃寺のジャンボ絵馬

今回で15枚目の大絵馬は、県立香寺高校美術工芸部女子生徒が描いたものです。

11月29日に三河保育園児33人と女子生徒で除幕を行いました。

### 2006年 議長の年頭のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。町民のみなさまには、ご家族おそろいで輝かしい平成18年の新春を迎えられたましたことを、町議会を代表して心よりお慶び申し上げます。

昨年は、10月1日に佐用郡4町が合併したことによって、新生佐用町が誕生した記念すべき年になりました。

議会といたしましても、町議会を一からつくりなければならなかったこともあり、議会構成につきましても、町議会の果たす役割と責任の自覚のもとに、十分な議論を重ね決定させていただき、臨時会、定例会と、円滑な議会運営ができましたのも、ひとえに町民のみなさまのご支援の賜であると、議員一同心から感謝とお礼を申しあげる次第です。

さて本年は、佐用町にとって、旧町での事務事業の違いから、合併後も引き続いて検討されている懸案事項を、町として方向づけを行う年に

なると同時に、佐用町としての新たな事業を組みこんだ予算による町政がスタートする重要な年となります。

合併によって今までよりも行政サービスが向上しなくてはなりませんし、基盤の整備、また産業も活性化していかなくてはなりません。財政状況が年々厳しさを増すなかで支えとなる佐用町の財政的基盤を強化していかなくてはなりません。

町民のみなさまが佐用町に住んで、本当によかったと実感できる、新町の将来像である「ひとまち自然がきらめく共生の郷佐用」を実現するためには、地域文化と伝統、風土の豊かさを見直すことも忘れてはならないと思います。

そのうえで、地域の特性を活かした佐用町をつくりあげていくことが、暮らしを豊かなものにするのではないかと考えます。このような状況をふまえますと、議会にかけられた使命は、重大なものがありません。社会情勢の厳しいなかではありま

すが、町議会に与えられました町民の信任に応え、諸々の課題に対して、審議を尽くして、町政が公正かつ公平に運営されるように議員一同まい進していく所存であります。

どうかみなさまがたのご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。併せてみなさまがたのご健康、ご多幸をお祈りいたしまして新春のごあいさついたします。



議長 梶原 義正

# 平成17年度

# 予算総額 148億4430万円

平成17年度の新佐用町の予算（平成17年10月から平成18年3月）が、12月定例議会で可決されました

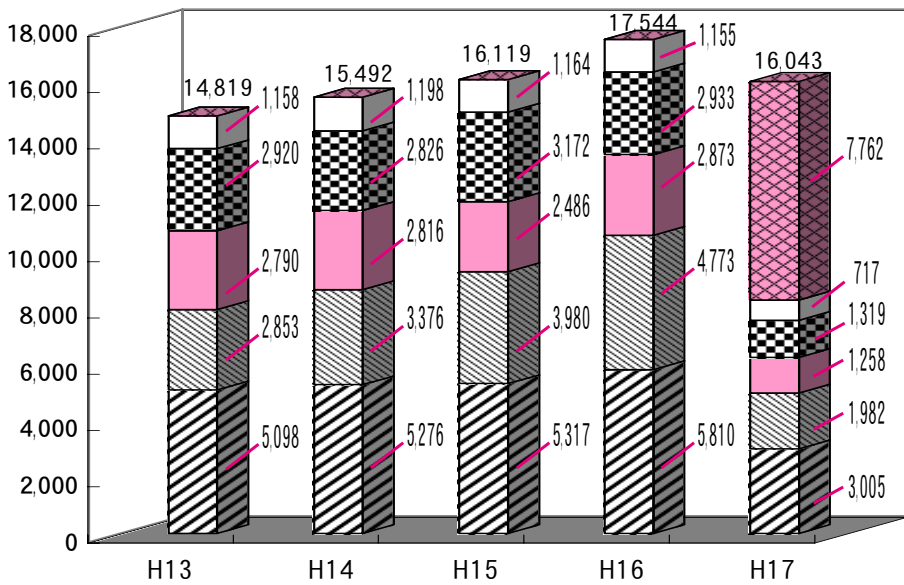
予算規模は、一般会計が7億6201万円、13の特別会計の合計が70億8229万円となりました。

予算は、新佐用町が発足して初めての予算で、旧4町と郡広域行政事務組合、西はりま天文台公園特別会計の予算を引き継いで予算編成をしています。

特に歳出では、景気の低迷と税収の伸びが期待できないなか、新町独自の予算としては、町章制定などの合併記念事業や公共施設のアスベスト対策などの経費を組んでいます。

一般会計の推移

(単位：百万円)



■旧佐用町 ■旧上月町 ■旧南光町 ■旧三日月町 □旧郡広域 ■新佐用町

プロデューズおひひめ

住民手作り芝居

第5弾

# 『シンデレラ・ストーリー』

公演日は2月18日(土)、19日(日)

あらすじ

願いはきつとかなうよ。

ね、シンデレラ。

シンデレラは、継母や義姉たちに毎日毎日こき使われるにもかかわらず、文句一つ言わず健気に家事仕事に励むのでした。

そんなある日、お城の王子様がお妃を選ぶためにパーティーを開くというおふれが国中に出了ました。年頃の娘は全員出席とのこと。しかし、シンデレラは継母たちに陥られ、パーティーに行くことができなくなっていました。

「シンデレラを助けられるのはネズミしかない！」。家ネズミのチュウ太郎たちは、シンデレラが王子様と結ばれるために全力を尽くすのでした。

手探りで始めた住民手づくり芝居も今回の「シンデレラ・ストーリー」で5回目を迎えます。

この手づくり芝居は、メンバーの募集から上演まで半年以上かかります。役者は小学生から70歳を超えた人まで。今年も高校生も大勢参加しています。他にも衣装を作る人

音楽を作る人、舞台装置を作る人、照明を考える人など、町内外から多くの人たちが参加して、仕事や学校の合間をぬって一生懸命準備しています。

しかし、演劇は役者や裏方だけで創るものではありません。見ていただくみなさんの拍手や笑いも芝居の大きな要素で

佐用町が誕生した平成17年10月1日から、町では暫定予算(10月から12月)を組み予算執行してまいりました。この暫定予算は、12月定例議会で平成17年度本予算(10月から3月)が成立し、その効力を失いました。

暫定予算は、新佐用町の予算が成立するまでの間、暫定的なものとして編成される一定期間だけの予算のことです。暫定予算には、必ず支払わなければならない経費だけを計上しました。暫定予算期間中の収入支出は、本予算で収入支出したものとみなされます。

区 分	予 算 額	区 分	予 算 額
一 般 会 計	77億6,201万円	歯科保健特別会計	1,984万円
国民健康保険特別会計	14億2,074万円	宅地造成事業特別会計	2,253万円
老人保健特別会計	20億9,192万円	農業共済事業特別会計	6,779万円
介護保険特別会計	9億6,917万円	石井財産区特別会計	392万円
朝霧園特別会計	7,107万円	特 別 会 計 合 計	70億8,229万円
簡易水道事業特別会計	13億0,762万円	一般会計・特別会計総合計	148億4,430万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	7億0,893万円		
生活排水処理事業特別会計	2億0,814万円	水道事業会計 (企業会計)	収入 2億2,674万円
西はりま天文台公園特別会計	1億2,589万円		支出 2億7,657万円
笹ヶ丘荘特別会計	6,474万円	※企業会計とは、一般的には、株式会社等の民間企業における会計をいうものであるが、地方財政上は、地方公営企業法の適用をうける公営企業の会計をいう。	

- 協力**
- ◆有ウオームハーツ(京都市) ◆(株)響映(京都市)
  - ◆さようホールスタッフ
  - 大道具/音響/照明/制作**
  - ◆野村千恵美(大島) ◆福井裕子(口長谷) ◆安本奈美恵(仁万)
  - ◆蔭山公子(上町)
- 衣装**
- ◆宇奈手康紀(たつの市) / 舞台監督 ◆植田康弘(さようホール)
  - ◆スタッフ・上町 / 音楽監督 ◆谷口正彦(栗粟市) / 作曲・指導

## 《スタッフ》

- 演出**
- ◆永本明美(末包) ◆金田妙子(姫路市) ◆藤木貞子(上長尾)
  - ◆西本和彦(三日月下) ◆岩本美由喜(久崎) ◆羽山芳子(山平)
  - ◆黒田みちよ(中町) ◆安本美樹(奥海) ◆水野 遼(たつの市)
  - ◆沖 朋美(上郡町) ◆山内陽美(上郡町) ◆福井 直(相生市)
  - ◆西田真也(下徳久上) ◆宮脇隆司(たつの市) ◆戸屋瑞貴(川原町)
  - ◆戸屋なぎさ(川原町) ◆野村優里(福沢) ◆岡田彩芽(円応寺)
  - ◆一色真実(中町) ◆榎本雅子(榎ヶ淵)

## 《キャスト》

みなさんに心から喜んでいただき、また楽しい時間を過ごしていただけるよう、みんながんばっていますので、ぜひ観に来てください。

こつして、多くの人の出会いの場を創ることで、私たちが

の文化を創っていき、それが新「佐用町」の文化の発展につながるものと信じています。一人でも多くのみなさんの参加をお待ちしています。

プロデュースおひめ

ニハオ  
你好  
こんにちわ

11月24日(木)  
～27日(日)

# 中国から5人の小学生がやって来た 家族がひとり増えました



折鶴を持ってハイチーズ



井谷さんと石原さんの演奏



河南省開封市



うまかつけたかな



地域ぐるみで歓迎したもちつき大会



## 地域を挙げて熱烈歓迎

中国河南省にある、開封市第二師範附属小学校から、江川に5人の小学生がやって来ました。

昨年は、江川小6年生3人が開封市第二師範附属小学校を訪問し交流を図っていて、今回は開封市から招いたものです。

6月には、中国から江川に嫁がれている春名游(ゆう)さんを講師に中国についての学習会の開催、10月には地域のかたに協力をいただいていたの中国料理をはじめとする4カ国の国際交流クッキングを開催するなど国際交流の気運を高め、地域の準備は万端。

11月24日の夜に5人の子どもたちと、5人の関係者が来校し、子どもたちはそれぞれのホームステイ先へ。翌日、歓迎の全校交流会を開催。井谷智行さん(西河内)の尺八と石原節子さん(平福中町)の琴の演奏・全校斉唱で歓迎し、また、中国の子どもたちは、得意の書道・ダンス・独唱などを披露しました。そして、江川からは柘田の写真・いずみ会の手作りの小物入れなど、中国からは「清明上河図」の巻物・遊び道具の「チーチエンス」などのプレゼント交換。その後さくら餅づくりや地層見学など学習交流をしました。夜には西はりま天文台公

楽しい思い出がいっぱいできました

中山桃歌さん（4年：豊福）

わたしの家に中国の女の子が来ました。その日の夕ご飯はホルモン焼きうどんをいっぱい食べました。次の日の全校交流会では、ダンスや習字などを見せてくれました。ダンスですごく体がやわらかいのびびっくりしました。日曜日のもちつき大会でおもちを丸めるのが上手にできていたのですごかったです。お別れの時泣きそうでした。また、住所を教えてもらったので手紙を書きたいです。また、中国から来てほしいです。

大内康雄くん（6年：豊福）

ヤン君が家に来て、いっしょに夕ご飯を食べました。2日目にみんなでつるを折って、けっこうまくできていてすごかったです。その夜いっしょに寝ました。3日目には姫路観光をして、姫路城の天守閣の景色はサイコーでした。文化センターに帰ってみんなでいろいろなことをして遊んだりご飯を食べました。4日目のもちつき大会でついたおもちはとってもやわらかくておいしかったです。中国交流は、とても楽しかったです。

岡野早希さん（5年：豊福）

24日の夜からの中国の人たちとの交流はほんとうに楽しかったです。パン・スウミンちゃんが来てくれました。かいふう市のまきもとスカーフをおみやげにくれました。言葉が通じないというのが一番大変でしたが、なんとなく仲よくなれてうれしかったです。日曜日のもちつき大会でおもちを食べているとスウミンが「ハウチー」といってくれたのでよかったです。4日間とても短かったけどほんとうにいい思い出になりました。ずっと友達でいたいです。

尾崎圭一郎くん（5年：淀）

木曜日にホームステイをするチンリン君が来ました。最初は言葉が通じなかったけれど焼き肉を食べているうちにだんだん分かってきました。寝る前にチンリン君がピアノで「エリーゼのために」と「北国の春」をひきました。すごく上手でした。日曜日のもちつきでは、チンリン君と火の番をしました。チンリン君がぐちゃぐちゃに入れてたので、ほくはせいりをしていました。チンリン君がとまりにきたときはすごく楽しくチンリン君とわかれたときはすごく悲しかったです。

小林将平くん（6年：豊福）

24日に中国の人が来ました。そのなかでリュウ君がほくに似ていました。最初は緊張していたけど家でトランプやUNOをしていたらなれてきました。25日には、学校から帰ってから井口屋にいきました。リュウ君はお金はわからないけど、ほくが教えるとすぐわかっていました。次の日の夜にリュウ君に習字を書いてもらいました。とても上手でした。お別れの時は、悲しくてさびしかったです。

小林かおりさん（2年：豊福）

24日に中国の人が江川小学校につきました。わたしの家にくる子はリュウ・ジントンくんという名前、目つきがしょう平にちゃんにいていました。カードゲームなどでいっぱいあそびました。リュウ君とおわかれするのがつらくてなみだをおもいっきりだしました。わたしは、大きくなったら中国ごをべんきょうして、リュウくんとしゃべりたいなと思いました。中国の人とのこうりゅうができてとてもいいけいけんとなりました。



今回訪れたのは、開封市第二師範附属小学校全校児童3,100人から選ばれた成績優秀な次の5人と関係者5人でした。（敬称略）

開封二師附小

- 六年級学生 刘 竞 腾 (リウ・ジントン)
- 五年級学生 薛 晴 (シュエ・チン)
- 五年級学生 庞 思 明 (パン・スウミン)
- 五年級学生 杨 天 昊 (ヤン・テンハオ)
- 五年級学生 秦 岭 祁 悦 (チンリン・チイユエ)

開封市教育局 曹 鑫 伟 (ツァオ・シンウェイ)

開封二師附小 李 智 慧 (リイ・チイ)

- ” 副校長 凌 巧 红 (リン・チャオホン)
- ” 教師 张 文 洁 (ジャン・ウエンジェ)
- ” 教師 李 景 锋 (リイ・ジンフォン)

園で観望会にも参加。26日には、姫路城などを見学し、夜には江川文化センターで、食事会を開き楽しく交流。最終日の27日には、地域のみなさんも多数参加のもちつき大会が開かれ、つきたてのおもちをおいしくいただきました。中国の子どもたちは、「みんな一輪車に乗れるので驚いた。日本の料理はおいしかった」と話し、ホームステイ先のかたは、「言葉をつまぐ伝えられない、理解できないことが、もどかしく申し訳なかった。もっといろいろな体験してもらいたかった。不安だったが貴重な体験をさせていただきました」と話しました。最後に代表でリュウ君が、「あつという間の4日間でした。いろいろ勉強になり（ホームステイ先の）父・母そして江川地域のみなさんに心から感謝します。ぜひ、開封市においでください」とあいさつしました。最後には、みんな涙をこらえることができませんでした。

# 現地調査にご協力

## 「土砂災害の恐れのある区域図」を作成します

県では平成13年4月1日に施行された「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）」の推進に取り

立ち入らせて頂く場合がありますので、ご協力をお願いいたします。

は簡易な測量により調査します。（なお、必ず立ち入るとは限りません）

組んであり、土石流及びがけ崩れのおそれのある区域について、区域指定のための基礎調査を行うことになりました。

1. 調査期間 平成18年1月より5力年の予定

4. 調査箇所 年度毎に調査箇所を決定し、地区単位で事前にお知らせします。

今回は、指定に必要な図面（地形図）を作成するために、次のとおりみなさまの土地に

2. 調査員 西播磨県民局より委託した業者（立ち入りの際し、県民局発行の身分証明書を携帯していただきます）

5. 問い合わせ 佐用土木事務所 ☎82・2025

3. 作業内容 地形や土地の利用状況などを目視または

建設課 ☎82・2019

☎82・2019



の区域  
メートルを超える場合は50メートル）以内の区域  
から下流で勾配が2度以上の区域

るおそれのある区域）  
る距離（250メートルを超える場合は、250メー

に作用する力の大きさが、通常の建築物が土石等  
ずるおそれのある損壊を生ずることなく耐えるこ

## シリーズ④ 共生の郷づくり

### 【協働のまちづくり】

### 『佐用町協働のまちづくり推進懇話会』が誕生

### 推進懇話会』が誕生

住民と行政との協働のまちづくりを推進するため、11月22日に町職員を対象に、また、12月7日には町議会議員・自治会長及び各団体関係者を対象に、帝塚山大学教授中川幾郎さんによる「協働のまちづくり講演会」を開催しました。

さらに、このたび住民代表で組織する『佐用町協働のまちづくり推進懇話会』を設置し、12月20日に、さよう文化情報センターで、『第1回佐用町協働のまちづくり推進懇話会』を開催し、町議会議員の代表、学識経験者など住民を代表して22人の「まちづくり推進懇話会委員」を委嘱しました。懇話会委員長に帝塚山大学教授の中川幾郎さん、副委員長には自治会連合会長の森口慶熙さんが選任されました。

この懇話会は、合併協議会で協議・決議された「協働のまちづくり推進プラン（案）」に基づき、初期の段階の具体的な取り組み方法などを協議しながら推進システムとして確立し、提言書として内容を取りまとめ、町長に提言します。つまり、町内全域に設置を計画している地域自治組織の立ち上げ手順や取り組み方法、活動内容などについて、具体的に検討します。また、それぞれの地域や各種団体・グループへの啓発についても協議することになっています。

懇話会では、各委員の自己紹介に続いて、「まちづくり計画」「協働のまちづくり推進プラン（案）」



第1回まちづくり推進懇話会のようす



私たちの代表を選ぶ大切な選挙です

# 農業委員会選挙

町選挙管理委員会は、佐用町設置に伴う佐用町農業委員会委員選挙の執行日程を次のとおり決定しました。

## ◆選挙期日の告示

**平成18年2月14日（火）**

## ◆投票日

**平成18年2月19日（日）**

選挙区制を導入し、佐用選挙区、上月選挙区、南光・三日月選挙区の3選挙区に区分けして選挙を執行します。

委員の定数は佐用選挙区で6名、上月選挙区で4名、南光・三日月で5名となり、あわせて15名が選挙により選出されることとなります。

## ◆問い合わせ 選挙管理委員会

☎ 82-2549



## 土砂災害警戒区域

### ■急傾斜地の崩壊

イ 傾斜度が30度以上で高さが5メートル以上の区域

□ 急傾斜地の上端から水平距離が10メートル以内

ハ 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍（50

### ■土石流

土石流の発生のおそれのある溪流において、扇頂部が

### ■地滑り

イ 地滑り区域（地滑りしている区域または地滑りす

□ 地滑り区域下端から、地滑り地塊の長さに対応する）の範囲内の区域

## 土砂災害特別警戒区域

急傾斜地の崩壊に伴う土石等の移動等により建築物の移動に対して住民の生命又は身体に著しい危害が生とのできる力の大きさを上回る区域。

## 佐用町協働のまちづくり推進懇話会委員名簿

（敬称略：順不同）

No.	氏名	集落名	備考
1	梶原 義正	西新宿	佐用町議会議長
2	中川 幾郎	豊中市	帝塚山大学法政策部教授
3	千種 和英	中町	まちおこしグループ関係者
4	今本 誠示	力万	元上月町公民館長
5	小林 信次	本郷	地域づくり活動関係者
6	福山 真龍	南中山	スポーツ振興関係者
7	小谷 裕尚	多賀	地域づくり活動関係者
8	舟引 寿子	林崎	元南光町公民館運営審議会委員
9	吉本 眞須己	西下野	地域づくり活動関係者
10	小林 君江	茶屋上	元三日月町地域づくり専門員
11	塚田 功一郎	乃井野	元三日月町まちづくり協議会委員
12	春國 靖夫	茶屋下	農業振興関係者
13	森口 慶熙	才金	佐用町自治会連合会会長（上月連合自治会会長）
14	盛本 和宏	西山	佐用町自治会連合会副会長（佐用連合自治会会長）
15	稲谷 茂之	土井	佐用町自治会連合会副会長（南光連合自治会会長）
16	服部 隆	三ツ尾	佐用町自治会連合会副会長（三日月連合自治会会長）
17	倉部 次男	上町	分館長代表
18	春江 照子	栄町	佐用町ボランティアグループ連絡会会長
19	坂本 ひとみ	栄町	元佐用町商工会女性部長
20	南上 透		まちづくり課長
21	岸井 春乗	役場職員	生涯学習課長
22	小林 隆俊		総務課長
	合計	22名	

【お詫】  
12月号の文中にある「まちづくり推進協議会のメンバーは「まちづくり推進担当職員」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

でまちづくりの方向性や委員の役割などについて説明を行ない、次に中川委員長が「協働のまちづくり」についてわかりやすく説明をしました。  
最後に、各委員が「まちづくり」について意見交換を行いました。コミュニティーの崩壊や地域の現状、懇話会の意義などについてさまざまな意見が出されました。  
次回は、1月28日（土）に開催し、具体的な取り組み方法を検討していきます。

石田紗己さんさき（上月中3年生）が

JOCジュニアオリンピックカップ

## 全国都道府県対抗中学 バレーボール大会に出場

12月24日～27日に大阪府立体育会館などで開催された、JOCジュニアオリンピックカップ 第19回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の兵庫県代表チームに石田紗己さん（上上月）が選抜され活躍しました



がんばってきます（役場横断幕の前で）

12月15日に、石田紗己さんが佐用町長に全国都道府県対抗中学バレーボール大会兵庫県代表チーム入りの報告をしました。

県下から24人が選抜され、そのメンバーで強化試合などをこなし、レシーブを中心としたオールラウンドプレイヤーとしての抜群のバレーセンスを認められ、最終の12人に選ばれました。佐用町で代表入りしたのは初めて。

石田さんは、お母さんのすすめで小学3年生の秋から、「上月少女バレーボールクラブ」に入り、バレーボールを始めたそうです。6年生の時

## チームワークで勝利を

### 第13回ビスラカップドッジボール大会

ビスラカップドッジボール大会は、小学生を対象にドッジボールを通じて、体力の向上と校区を越えた親睦を図ることを目的としています。

参加チームは、低学年の部（25チーム）・高学年男子の部（22チーム）・女子の部（16チーム）の3部門で優勝を目指して、戦いました。

それぞれのチームは、大好きなドッジボールでチームワークと集中力を発揮し、楽しいひとときを過ごし、交流も深めたことでしょう。

大会の結果は次のとおり。

#### 【高学年男子の部】

優勝 モナリザマン（三日月小学校）

準優勝 エヴァンゲリオンファイヤー（徳久小学校）

第3位 H・G（江川小学校）

第3位 ダジャレーズ（上月小学校）

#### 【高学年女子の部】

優勝 がんばっていきまっしょいⅡ（久崎小学校）

準優勝 ハイブリッドベリ（三日月小学校）

第3位 もっちり大福（佐用小学校）

第3位 花より女（上月小学校）

#### 【低学年の部】

優勝 久崎デビルバッツ（久崎小学校）

準優勝 ケロクファイヤーズ（久崎小学校）

第3位 ダークルギア（幕山小学校）

第3位 レッドファルコンズ（佐用小学校）



新佐用町誕生記念スポーツフェスティバル

さよう **参加者募集**  
 クロスカントリー  
 & ウォーキング

**2月26日(日)**

午前9時30分スタート

- ★期日 平成18年2月26日(日) 雨天決行
- ★会場 県立西はりま天文台公園周辺
- ★大会日程
 

受付	8:15~
開会式	9:00
競技開始	9:30
競技終了予定	11:30
表彰式	随時
抽選会	12:00
閉会	12:30

※閉会后、お昼の観望会と「なゆた」の見学会をします。(希望者)

距離	部 門	スタート	高低差
4,500m	①部 ウォーキング	9:30	約100m
5,000m	②部 高校~一般(男) ③部 高校~一般(女)	10:30	約105m
3,000m	④部 高校~一般(男) ⑤部 高校~一般(女)	9:50	約45m
	⑥部 中学生(男) ⑦部 中学生(女)		
1,350m	⑧部 小学6年(男) ⑨部 小学6年(女)	11:00	約25m
	⑩部 小学5年(男) ⑪部 小学5年(女)	10:50	
	⑫部 小学4年(男) ⑬部 小学4年(女)	10:40	
1,190m	⑭部 小学3年(男) ⑮部 小学3年(女)	10:20	約25m
	⑯部 小学2年(男) ⑰部 小学2年(女)	10:10	
	⑱部 小学1年(男) ⑲部 小学1年(女)	10:00	

- ★種目 ウォーキングの部、クロスカントリーの部
- ★コース 県立西はりま天文台公園周辺コース
- ★参加料
 

ウォーキング 一人	500円
中学生以下 一人	1,000円
高校生~一般 一人	2,000円

 ※ただし、町内在住のかたはウォーキングを除き上記の半額、町内在住の中学生以下は、全種目無料
- ★申込期間 平成18年1月30日(月) 必着
- ★その他詳細は下記へお願いします。
- ★申込み及び問い合わせ
 

スポーツ振興課 (上月体育館内)
☎ 86-0441 FAX 86-0442

は、下級生の面倒をよくみて、責任感が強くリーダーシップを発揮し、チームを引っ張って来ました。

上月中学校の女子バレーボール部は昨年、県大会で第3位、今年は準優勝に輝き、近畿大会へも出場しています。

3年生は近畿大会が終わってから、引退し現在は新チームになっていきますが、練習と指導をしています。

9月1日、代表入りの知らせを聞いた時は、「信じられ

ない。でも、やった」と思ったそうです。

代表入りが決まっていたから、毎週土日と祝日は、西宮・尼崎などで午前9時から午後5時まで代表チームでの練習をこなしてきました。

「両親やおばあちゃんのサポートに大変感謝しています。大会では大きな声を出して、チームを盛り上げて行きたいです」と決意を新たにしました。「全日本代表の竹下佳江選手がすごいと尊敬していま



町長から激励を受けました

す。これからもバレーボールを続けて将来は、中学校の先生になってバレーボールの顧問として生徒を指導したい」と話してくれました。



合併の祝賀と、全87単位老人クラブのふれあいと親睦を図ることを目的に、11月20日に「合併記念あるこう会」が開催されました。「味わいの里三日月」を発着点とし、日限地蔵、三日月藩陣屋門跡を経由するコースで、三日月藩陣屋門跡では、昼食と歴史ボランティアガイドの渡邊敏夫さん(茶屋上)の説明で歴史を学びました。

和気あいあいとしたなごやかな雰囲気、親睦と交流が深められました。

**秋晴れのなか「あるこう会」**  
 町老人クラブ連合会  
 「合併記念あるこう会」を開催



# 「ふるさと」の森講演会」開催

森林林業施策の推進と普及啓発などを目的に、「ふるさととの森講演会」が南光文化センターで開催されました

本年度は「災害に強い森づくり」、森の大切さや森林整備の推進」などを内容として開催されました。

は次のみなさんです。(敬称略)

【兵庫県上郡農林水産振興事務所長賞】

中三河生産森林組合

組合長 中村一也(中三河)

【上郡地区林業改良普及協会長賞】

春名熊男(上石井)

山田 勝(上秋里)

【森林林業経営関係職員表彰】

福地泰弘(円心寺)



左から山田勝さん、春名熊男さん、中村一也さん

# 少年剣士たちの熱き闘い

南光剣伸会剣道大会が盛大に開催されました

11月27日(日)、徳久小学校体育館で、第19回南光剣伸会剣道大会が開催され、近隣から約500人の少年剣士が参加しました。

大会は、小学低学年、高学

年と中学生の3部門で行われ、南光剣友会が日ごろの練習の成果を十分に発揮し、小学低学年の部(38チーム)で見事団体優勝しました。



優勝した南光剣友会

ご長寿おめでとうございます

# 祝 100歳

合併後3人のかたが満100歳に



長井正司さん

東口こすみさん(甲大木谷)、長井正司(西徳久)さん、井土艶さん(金屋)が、めでたく100歳を迎えられました。

お祝いに、町長から花束と長寿祝金、記念品が手渡されました。佐用町内には、これで100歳以上の長寿者が14人になりました。

(なお、東口こすみさんにおかれましては、100歳の誕生日を迎えられたのちに、お亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。)



井土 艶さん

## 創意工夫と効果的な 行政運営のために

### 「佐用町政策調整委員会」 を設置しました

佐用町の長期的な振興計画に関する事業の内部調整及び町政の重要事項を協議するために、「佐用町政策調整委員会」を設置しました。委員会は、課長・支所長などで構成する『政策調整委員会』と、その下部組織として参事などで『企画調整会議』を構成しています。

同委員会の当面の重要事項としては、  
①中期事業計画（5年間）の策定  
②合併特例事業として実施する主要事業について協議  
③平成18年度予算における事業の調整  
④新規事業の検討  
が挙げられます。

これらを同調整委員会で検討し、事業の見直しも含め、公平で効果的な行政運営が行えるように調整していきます。

## 確定申告・譲渡所得の 申告説明会などを開催

平成17年分の確定申告が2月16日から始まります。

各種所得の計算方法や申告書の書き方などについての説明会及び土地などを売却して譲渡所得があるかたの申告説明会を開催します。

また、年金所得者と年末調整を行った給与所得者で、医療費控除や住宅借入金等特別控除などがあり、還付申告で所得税の還付を受けようとするかたは、次の日時に事前還付申告をすることができます。ただし、農業所得などがあるかたは、地区指定日にお越しください。

### ■確定申告説明会

日時：平成18年1月26日（木）14:00～16:00

場所：佐用町商工会館

### ■譲渡所得申告説明会

日時：平成18年1月25日（水）10:00～15:30

場所：さよう文化情報センター

日時：平成18年1月26日（木）10:00～15:30

場所：上郡町役場

### ■事前還付申告相談日

日時：平成18年2月3日（金）10:00～12:00

13:00～15:30

場所：さよう文化情報センター

※還付申告相談をご希望のかたは、送付された確定申告書、源泉徴収票、印鑑、領収書や証明書（国民年金等の支払いを証する書類も必要）還付金の受け取り口座を確認できるもの、その他必要書類をご持参ください。

■問い合わせ 相生税務署 ☎0791-23-0351

税務課 ☎82-0662

## 平成18年分から 農業所得計算が変わります

平成18年分（平成19年2～3月申告分）の所得の確定申告から農業所得標準での計算が廃止されます。

農業所得の計算は、収入金額から必要経費を差し引く「収支計算」のみとなります。

### 所得金額＝収入金額－必要経費

そのため収支計算をするには、出荷伝票など収入金額のわかる書類と請求書や領収書など支払金額のわかる書類を大切に保存しておきましょう。

くわしくは各戸配布の「収支計算のしおり」をご覧いただき、確定申告時の農業所得計算にご利用ください。

■問い合わせ 税務課 ☎82-0662

町税等の納付に口座振替（口座から引き落とし）  
を利用されている方にお知らせします

## 平成17年度納付済通知書 の送付時期を変更します

平成17年度の納付済通知書については、12月末納付分までを平成18年1月中に納税義務者へお知らせすると通知しておりましたが、全納期が終了した後、4月に作成し郵送するよう変更しましたのでご了承願います。

確定申告等で国民健康保険税の年間納付額合計が必要な方は、役場本庁又は支所で納付証明（平成17年1月～12月納付金額）を発行します。

■問い合わせ 税務課 ☎82-0662

住民課 ☎82-0660

## 図書館だより



佐用郡佐用町佐用 2585  
佐用町立図書館  
☎ 82-0874  
☎ 82-0313

メールアドレス toshokan@town.sayo.lg.jp  
ホームページ http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp

**【おわび】**  
新聞で報じられておりますように、当館におきまして、『仏教美術事典』など高価な参考図書を中心に16点の図書の所在が不明になっていることが判明しました。  
町民のみならず大切な本を預かり、有効に活用するという図書館の目的を果たしきれなかつたことを心よりおわび申しあげます。  
佐用町立図書館長  
**④ シリーズ「利用のあんない」**  
「本が貸出中のとき」

●貸出中の本は予約できません。  
「リンクエントカード」に書いてカウンターにお持ちください。  
返却されしだいお知らせします。  
●所蔵していない本は、購入したり、他館から借りたりして、できるかぎりご希望にお応えします。

### 《図書館ボランティア募集》

佐用町立図書館ボランティア「あそぼせ隊」は、さよう文化情報センター内にある図書館を拠点に活動しています。  
主な活動は

・子ども達への読み聞かせを中心とする『読み聞かせ』グループ  
・学校等の依頼を受けての点字学習指導や広報等の点訳を中心とする『点訳』グループ  
・高齢者への配本を中心とする『配本』グループ

の3本柱で展開しています。  
新しい佐用町の誕生を機に、広くメンバーを募りたいと思います。本の好きな方、いろいろなアイデアをお持ちの方、どんどん集結してください。楽しいボランティア活動をみんなの手ではじめましょう。  
申込、お問い合わせは、佐用

町立図書館までお願いします。  
《としよかんボランティア「あそぼせ隊」のおはなし会》

●日時 毎週土曜日  
午後2時30分～3時30分  
●場所 図書館おはなしコーナー  
●対象 幼児・小学生  
●その他 申込不要

### 《おはなし会》

●日時 毎週日曜日  
午後2時30分～3時  
●場所 図書館おはなしコーナー  
●対象 5歳以上の子ども  
●1月のおはなし 『リヌスとシグニ』  
●その他 申込不要

### 《おりがみ教室》

●日時 1月21日(土)  
午後2時～2時30分  
●場所 さよう文化情報センター 会議室  
●対象 3歳以上の子ども (親の参加も可)

●1月のおりがみ 「しこしま」と「ふきんま」  
●その他 申込不要  
おりがみをお持ちください。  
**図書館のひろく講座**  
**「万華鏡をつくろう」**  
参加者募集

●日程 2月4日(土)、18日



## ママプラザフェスティバル つながれ ひろがれ 子育ての輪

初雪が残るスピカホールで、町内の子育て仲間が集い、第13回ママプラザフェスティバルを開催しました。  
人形劇や、ハンドベル、親子ダンスなど日頃のサークル活動の発表や佐用地区民生児童委員による人形劇、佐用町商工会青年部による「しかこダンス」の参加もあり、会場は歌と笑いにいっぱい、楽しい一日を過ごしました。

また、合併を記念しての餅投げやサンタクロースからのプレゼントもあり、子ども達は大喜びでした。  
**○おかあさんが頑張っている姿を子どもに見せよう。**  
ひまわりっ子ママプラザの人形劇サークル、おもちゃばこは「子ども達の喜ぶ顔が見たい」というおかあさん達のサークルです。

フェスティバルでは、「うさぎ

とかめ」「おすしのピクニック」を発表しました。  
人数が減って準備が大変でしたが、アイデアを出し合い、楽しいお話に仕上がりました。

当日は、メンバーの子ども達も歌でおかあさん達の舞台を盛り上げてくれました。  
子どもは、おかあさんの頑張っている姿が大好きだし、子どもも自然に頑張るようになるのではないのでしょうか。

(ひまわりっ子ママプラザ)



### ★問い合わせ

キラキラっ子ママプラザ ☎ 82・4108  
ピストラっ子ママプラザ ☎ 86・1153  
ひまわりっ子ママプラザ ☎ 78・0264  
みかづきっ子ママプラザ ☎ 79・3788

お気軽にお越しください。

## 新着図書案内

2005.11.13~12.8 受け入れ分

### ●大人向けの本

- 『生協の白石さん』 白石昌則／著 講談社  
 『田中角栄 一私に最後に、伝えたかったこと』  
 佐藤昭子／著 経済界  
 『中高年パワーが学校とまちをつくる』  
 岸 裕司／著 岩波書店  
 『プレ更年期から始めよう 一元気&キレイの  
 ためのメンテナンス』  
 対馬ルリ子／著 かもがわ出版  
 『まるごと真空管もの知り百科』  
 岩上篤行／著 電波新聞社  
 ☆『かわいくてちゃんと作れるBagの本』  
 雄鶏社

- 『意味がなければスイングはない』  
 村上春樹／著 文芸春秋  
 『会うまでの時間 自選歌集』  
 俵 万智／著 文芸春秋  
 ★『淳それから』 土師 守／著 新潮社  
 △『窓の灯 (あかり)』  
 青山七恵／著 河出書房新社  
 △『駿女』 佐々木 譲／著 中央公論新社  
 ▲『螺鈿の小箱』 篠田真由美／著 東京創元社  
 △『平成マシンガンズ』  
 三並 夏／著 河出書房新社  
 ▲『幸福ロケット』 山本幸久／著 ポプラ社  
 ▲『ロケ隊はヒィ〜』 室井 滋／著 文芸春秋  
 『マダム毛沢東 一江青という生き方』  
 アンチー・ミン／著 集英社

### ●子ども向けの本

- 『カラスのはてな?』  
 からさわこういち／さく 福音館書店  
 『「マーク」の絵事典 一社会のきまりがわかる』  
 PHP研究所／編 PHP研究所  
 『こやぎがやってきた 一やぎのしずか1』  
 田島征三／作 偕成社  
 『鏡のなかの迷宮1~3』  
 カイ・マイヤー／著 あすなろ書房

☆は上月図書室、★は南光図書室にあります。  
 ▲は図書館と上月図書室に、△は図書館と南光図書室にあります。

## 図書館カレンダー

1月 January 睦月      2月 February 如月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28				

色文字の日は休館日です。  
 開館時間は午前10時~午後6時です。

- 内容 (土) 午前10時~正午  
身近な風景を写す万華鏡を作ります。
- 講師 堂野能伸さん
- 会場 さよう文化情報センター
- 対象 小学3年生から一般
- 参加費 1回500円
- 先着10名(定員になり次第締切)

## 兵庫自治学会平成17年度コラボレーション・プロジェクト

# 協働のまちづくり推進セミナー

**参加無料**

### ■セミナーの内容

- 【1回】 日 時：平成18年1月28日 (土) 13:30~16:00  
 テーマ：「市民」が主役のまちづくり  
 講 師：中川幾郎氏 (帝塚山大学大学院法政策研究科教授)
- 【2回】 日 時：平成18年2月25日 (土) 13:30~16:00  
 テーマ：立ち上がった安芸高田市の地域振興組織  
 講 師：辻駒健二氏 (広島県安芸高田市地域振興推進員)
- 【3回】 日 時：平成18年3月18日 (土) 13:30~16:00  
 テーマ：「これからの地域経営」  
 講 師：相川康子氏 (神戸新聞論説委員)



- ところ：さよう文化情報センター      ■参加費：無料
- 参加申し込み：どなたでもご自由に参加できます (ただし、事前のお申し込みが必要です)
- 参加申し込み方法：ファクシミリまたは、郵送でお申し込みください。  
 ※なお、席に限りがありますので、定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 詳細及び申し込み・問い合わせ：生涯学習課 (さよう文化情報センター内)

☎ 8 2 - 3 3 3 6      FAX 8 2 - 0 3 1 3      Eメール：orihime@town.sayo.lg.jp

# 健康 HEALTH

## ★献血のお願い★

1月10日(火)です

14:00~15:30 JA兵庫西 佐用支店

■問い合わせ 健康課 ☎87-8020

### 《献血ルームのご案内》

姫路駅前みゆき通り献血ルーム

10:00~17:00

休館日 毎週火曜日、第1・3日曜日、  
年末年始

### 南光歯科保健センター

#### ◆受付

土・日・祭日を除くいずれも

午前8時30分から午後5時まで

#### ◆診察日

毎週木曜日と金曜日午前9時から午後5時まで

#### ◆歯科衛生指導日

土・日・祭日を除くいずれも午前9時から午後  
5時まで

佐用郡佐用町下徳久1005番地1

☎78-1180

(いい歯を)



## 食生活 アドバイス

## 「食育」ってなあに？

このごろ、家族構成の変化やコンビニエンスストアなど流通の発展などを背景に、食の外部化・サービス化やライフスタイルの多様化など、食料の消費や供給構造が大きく変化してきました。こうしたなか、食生活においても、内食から中食・外食へと変化が起これ、食習慣の乱れや食料の過度の海外依存、食料資源等様々な問題があります。

さらに、伝統的食文化の衰退が問題視されています。

そうしたなか、今年9月から施行された食育基本法の前文に「健全な食生活を実施することができる人間を育てる。これが食育である」と書かれています。

食育とは単に「食」に関する知識だけを学ぼうというものでなく、

1. 健康のために食べ物の組み合わせ方を学ぶ
2. 食品の安全を学ぶ
3. 地域の食文化を学ぶ
4. 食品の生産や流通の実態を学ぶ
5. わが国や世界の食料事情を学ぶ

ということがあげられます。

健康の確保などが図れるよう、自らの食について考



いずみ会員による「栄養バランス」の人形劇

える習慣や、食に関する様々な知識と食を選択する判断力を身に付けるための取り組みです。

### 食育活動

佐用町いずみ会では、食の大切さ、選び方、組み合わせ方、食文化を地域で支援するために、町内の5つの保育園と中学校2校で食育活動を実施しました。

保育園では園児とその保護者と一緒に地元の食材を使い調理実習し、日本の食生活の基本とされる主食と一汁二菜の献立がそろっているかどうかひと目でわかるように4つの色(赤・黄・緑・白)に分けたランチョンマットを使い、栄養バランスについて学習しました。

中学では、地元の食材を使った料理実習と朝食の食べ方など発育期に大切な食生活について学習しました。



保育園での食育活動



佐用中学校での調理実習



## わが家のアイドル



吉野優平くん

わが家のアイドルゆうへいです。1月22日で3歳になります。戦隊ヒーローものが大好きで、周囲を楽しませたり、困らせたりしています。

4月からは久崎保育園に通う予定です。たくさん食べて、元気で明るく優しい人になってね！  
パパとママより

## 赤ちゃん和妈妈の行事

★すくすく健康相談（平成17年7月生まれ）

1月13日（金）13:30～上月保健福祉センター

★3歳児健診（平成14年11～12月生まれ）

1月18日（水）13:30～上月保健福祉センター

★ヨチヨチ健康相談（平成16年12月～17年1月生まれ）

1月20日（金）13:30～上月保健福祉センター、  
南光地域福祉センター

★4カ月児健診（平成17年9月生まれ）

1月23日（月）13:00～上月保健福祉センター

★遊びの教室「たけのこクラブ」

1月24日（火）10:00～上月保健福祉センター

★0歳児クラス

2月6日（月）10:00～上月保健福祉センター

## 健康だより



# めざそう 健康長寿！

いくつになっても「健康で長生きしたい」と誰もが願っています。しかし、年を取ると、病気や転倒による骨折などで何らかの介護が必要になる人は少なくありません。

### 健康寿命を延ばそう

健康で自立した生活を送ることのできる期間を「健康寿命」といいます。日本人の平均健康寿命は75歳。平均寿命は81.9歳なので、その差は6.9歳。つまり、何らかの介護を受けながら生活する期間が6.9年間あるということです。最近では、平均寿命を延ばすだけでなく、健康寿命を延ばすことが重要だと考えられています。

介護が必要になる原因として考えられるのは、脳血管疾患などの生活習慣病と転倒などによる骨折、認知症などです。

### 生活習慣病を予防しよう

生活習慣病とは、糖尿病・高血圧・高脂血症など、長い間の食生活や運動習慣などの生活習慣が原因で起こる病気のことです。生活習慣病を予防するといっても、高齢になってから今までの生活習慣を変えていくことは難しいので、若いうちから気をつけておくことが大切です。年に1回は健診も受け、自分の体のことを気にかけておきましょう。

### 転倒による骨折を予防しよう

特に、太ももの付け根の骨折は、寝たきりになる原因として大きな割合を占めています。

転倒は、屋外で起こるとは限らず、家の中でもよく起

こります。わずかな段差や座布団につまずいたり、立ち上がろうとしたとき、体の向きを変えたときなどに転ぶことが多いようです。このような転倒は、運動機能が低下して、体のバランスが上手く保てないことが原因で起こります。

転ばないためには、適切な運動を行って、運動機能を回復することが大切です。

### 脳をきたえよう

年を取ると、体の筋肉と同じように、脳も「血流が悪くなる」「萎縮する」などの変化が起こってきます。最近注目されているのは、脳の中の「前頭前野」という部分の働きです。この部分は、「ものを考える」「感情を制御する」など、人間らしい高度な働きをつかさどっています。認知症などは、この部分の機能が低下して起こってきます。

日常生活で前頭前野の働きを活発にするには、「読み書き計算」「指先を使う」「人と話をする」ことが大切です。いつも読んでいる新聞や本などの文章を声を出して読んでみる。計算機を使わずに計算するなど、ちょっとしたことで、脳は活発に動き出します。健康寿命を延ばすために、「これを始めよう」と大きな目標を掲げる必要はありません。「ちょっと自分の生活を振り返る」「ちょっと体を動かす」「ちょっと頭を使う」など、ちょっとしたことでいいので、新しい年に始めてみてはいかがでしょうか？

暮らしもしもダイヤル  
直通 ● 紹介記事の問い合わせ先

- 佐用町役場 (代表) ☎ 82-2521  
 ☎ 82-0131  
 ☎ 82-0660  
 ☎ 82-0662  
 ☎ 82-0820  
 ☎ 82-2549  
 ☎ 82-0670  
 ☎ 82-2019  
 ☎ 82-3336  
 ☎ 82-0874  
 ☎ 87-8020  
 ☎ 82-2079  
 ☎ 78-0200  
 ☎ 79-2991  
 ☎ 86-0441  
 ☎ 78-1180  
 ☎ 82-2424  
 ☎ 82-3872  
 ☎ 77-0766
- 住民課  
 税務課  
 財政課  
 選挙管理委員会  
 商工観光課  
 建設課  
 生涯学習課  
 図書館  
 健康課  
 佐用町保健センター  
 南光地域福祉センター  
 三日月支所内  
 スポーツ振興課  
 南光歯科保健センター  
 教育委員会  
 消防署  
 南光ひまわり館

**今月の納税**

町県民税 (普通徴収) 第4期分  
 国民健康保険税第7期分  
 介護保険料 (普通徴収) 第7期分

**納期限 1月31日(火)**  
 口座振替日は1月31日(火)です  
 納税は納期限までに!

## 募集

### 自衛官 「2等陸海空士」

◆ 募集期間 平成18年2月6日(月)まで  
 ◆ 受験日 平成18年2月11日(土)・12日(日)のうち1日  
 ◆ 受験場所 姫路駐屯地または千僧駐屯地  
 ◆ 試験科目 筆記試験、口述試験、適性検査、身体検査  
 ◆ 問い合わせ

### 非常勤嘱託員 (舎監)

自衛隊兵庫地方連絡部  
 相生募集事務所  
 ☎ 0791・23・2750

兵庫県立大学附属高等学校 (播磨科学公園都市) が非常勤嘱託員(舎監)を募集します。

▼ 募集内容  
 ① 募集人員 2名(男性)  
 ② 応募資格 55歳〜62歳  
 ③ 勤務時間 週30時間 (1回7時間30分)  
 ・ 日勤2回(9時〜17時15分休憩含む)  
 ・ 夜勤2回(17時〜9時15分休憩含む)  
 眠舎付)

④ 勤務場所 寄宿舎(黎明寮) (たつの市新宮町光都3丁目26-1)  
 ⑤ 勤務内容 主に寄宿舎管理業務(清掃・管理) 郵便取次ぎ  
 ⑥ 報酬 月額約16万円(現行)(社会保険・雇用保険加入)  
 ▼ 勤務開始 平成18年4月1日(土)から(原則1年間)  
 ▼ 応募方法 写真(3cm×4cm)を貼付した履歴書を1部提出してください。(郵送可)  
 ▼ 応募期間 平成18年2月3日(金)まで  
 ▼ 面接日 募集期間終了後、高校から連絡します。  
 ▼ 応募・問い合わせ先 兵庫県立大学附属高等学校

### 県立神出学園 平成18年4月生

県では、こころ豊かな人づくりを進める一環として不登校などの青少年を対象にした新しい学びの場として、県立神出学園を設置しています。平成18年4月入学の学園生を募集します。

▼ 対象者 中学を卒業した県内在住の20歳未満の男女で、不登校などで進路発見が困難状況にありながらも、自分の生き方や進路を見つけないという意欲を持ち、体験学習や寮での生活ができる人

〒679-1205  
 赤穂郡上郡町光都3丁目11番1号  
 ☎ 0791・58・0722  
<http://www.kande-gakuen.jp>

▼ 学園生の進路 通信制高校、大検合格、大学・専門学校・全日制高校進学、復学、就職など  
 ▼ 募集人員 20名程度  
 ▼ 在籍期間 2年以内(全寮制)  
 ▼ 授業料 無料(ただし、食費・活動費など月額5万円が必要)  
 ▼ 願書受付 平成18年1月16日(月)〜2月15日(水)

### 養子を育てたい人のための講座

養子を望んでいる人、養子縁組に関心を持つ人などを対象に手続きや制度の説明など心構えを受講者と考えていきます。

▼ 日時 平成18年2月18日(土)・25日(土)の2日間で、いずれも午後1時30分〜4時  
 ▼ 場所 姫路市本町68-1290 姫路市国際交流センター セミナー室B  
 ☎ 0792・87・0820  
 ▼ 定員 夫婦15組(どちらかおひとりでの参加も可)  
 ▼ 資料代等 夫婦1組 5,000円  
 おひとりの場合は 3,000円  
 (当日配布資料・お茶代等)  
 ▼ 問い合わせ・申し込み先 (社)家庭養護促進協会  
 ☎ 078・341・5046  
 ▼ ホームページアドレス <http://www.w51.tgbone.jp/~anote/>

▼ 問い合わせ 神戸市西区神出町小栗野30 県立神出学園

県立神出学園  
 平成18年4月生

## EMぼかし講習会

EMぼかしは、生ゴミの発酵を促すEM菌を米ぬかに混ぜて手軽に作ることで、生ゴミの嫌な臭いを消してくれます。講習会ではコンポストの上手な使い方のアドバイスもいたします。

■日時 1月19日(木)

午前10時～

■場所 佐用町保健センター

(役場本庁東隣)

ご近所お誘い合わせでお越しください。

■問い合わせ 住民課

☎82・0660

## ボランティア ホストファミリー

(財)兵庫国際交流協会では、ホームステイを受け入れてくださるボランティアホストファミリーを募集しています。

■登録家庭の要件

- 県内にお住まいであること
- 人種・国籍・言語や生活習慣などの違いを認め合い、他文化共生社会の実現への取り組みに賛同していただけること
- 家族全員がボランティアの精神で外国人のホームステイを受け入れてくださることを登録いただけること

当協会及び各国際交流団体が受け入れるホームステイ希望者を、受入条件などに応じて、随時各ご家庭にご案内いたします。

■問い合わせ

(財)兵庫国際交流協会  
企画課 ☎078・230・3261

http://www.hyogo.or.jp/hat/p/kyokai/index.htm

## お知らせ

### 入札参加資格申請

平成18・19年度の建設工事・測量・建設コンサルタント等業務の入札参加資格審査申請書の登録申請を次の要領により受付けます。

◆受付期間

平成18年2月1日(水)～

2月20日(月)

◆有効期間

平成18・19年度の2カ年

◆提出書類

- ◆建設工事に係る資格審査の申請書及び添付書類
- ①一般競争(指名競争)参加資格審査申請書
- ②経営事項審査結果通知書の写
- ③業態調査書

④営業所一覧

⑤建設業の許可書の写し

⑥工事経歴書

⑦監理・主任技術者名簿

⑧納税証明書その3(消費税及び地方消費税の納税証明書)

※町内業者にあつては納税証明書添付(町民税、固定資産税)

(2)測量等

①一般競争(指名競争)参加資格審査申請書

②登録証明書の写

③業態調査書

④技術者経歴書

⑤測量等実績調査書

⑥営業所一覧

⑦登記簿謄本

⑧財務諸書類

⑨納税証明書その3(消費税及び地方消費税の納税証明書)

※町内業者にあつては納税証明書添付(町民税、固定資産税)

◆提出方法  
A4ファイルに綴じて持参

◆提出部数 各1部

◆提出先及び問い合わせ先

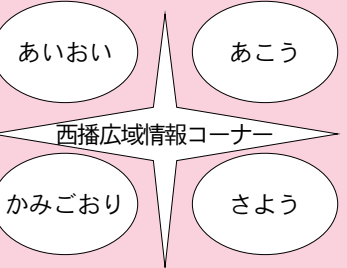
財政課 ☎82・0820

※物品の受付はしません。  
※左記ホームページでもご覧いただけます。

http://www.town.sayo.jp

## 七都物語

No.151



### 赤穂市

やす・きよ復活漫才

☆日時 1月15日(日)

午後2時～

☆場所 赤穂市文化会館

(ハーモニーホール)

☆内容

「西川きよし」と「太平サブロー」により、伝説の「やす・きよ漫才」が復活します！

☆問い合わせ

赤穂市文化会館

☎0791・43・5111

☆主催

赤穂市文化振興財団

☆日時 1月22日(日)

午前10時～

☆場所

赤穂市坂越 海の駅周辺

☆内容

坂越でとれる新鮮なかきを

味わう祭り！焼きがきや味噌汁の無料配布が行われるほか、かきの即売市もあります！混雑しますの、ご来場の際はJR等公共交通機関をご利用ください。

☆問い合わせ

坂越かき販売所

☎0791・48・8611

☆主催

赤穂市漁業協同組合

### 観光情報

初日の出は  
赤穂でどうぞ

瀬戸内海国立公園の赤穂御崎から見る初日の出は絶景です。その後は、大石神社で初詣を！

☆問い合わせ

赤穂市観光工課

☎0791・43・6839

赤穂温泉にお越しください！

別名「よみがえりの湯」泊まりでのんびりもよし、旅の途中に立ち寄り入浴でもよし。効能豊かな赤穂温泉へぜひお越しください。

☆問い合わせ

赤穂市観光工課

☎0791・43・6839

## お知らせ

### 1月26日は 文化財防火デー

昭和24年1月26日、法隆寺金堂から火災が発生し、国宝の十二面壁面の大半を焼失したことを契機に、毎年1月26日を「文化財防火デー」としました。町内にもたくさん文化財があり、今年も消防団・消防署が協力して文化財での消防訓練が実施されます。かけがえのないみんなの財産です。ずっと大切に守っていきましょう。

▼問い合わせ 消防署  
☎ 82・3872

### 小学校・中学校の 就学援助制度

小学校・中学校に就学しているお子さんがいるご家庭で、経済的理由により就学が困難な家庭に対して、その費用の一部を町が負担しています。援助費の対象となるのは、学用品費などがあります。小中学校に在学中、または4月に入学される児童生徒の保護者で就学援助を希望される方は、各小中学校にお問い合わせのうえ、1月末までに就学援助の申請をお願いします。

なお、この制度には一定の基準があり、教育委員会の認定が必要となりますので、あらかじめ御了承ください。

▼問い合わせ 教育委員会  
☎ 82・2424

### 第5回 あさぎり書道展

佐用郡美術協会書道部の会員展です。

▼会期 平成18年1月13日  
(金) 15日(日) 午前9時～午後5時  
(最終日は午後4時まで)

▼会場 さよふ文化情報センター ギャラリー

▼主催 佐用郡美術協会書道部会

### ご存じですか 検察審査会

「交通事故などの犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を起訴してくれない」このような不満をお持ちの方は、姫路検察審査会にご相談ください。

▼神戸地方裁判所姫路支部内  
姫路検察審査会事務局  
☎ 0792・23・2721

### 高年齢者 雇用安定法が改正

高年齢者の安定的な雇用確保のため、高年齢者雇用安定法が改正されました。

▼改正の内容  
(1)65歳までの定年の引き上げ、継続雇用制度の導入などの義務化  
(平成18年4月1日施行)

(2)解雇などによる高年齢離職予定者に対する求職活動支援書の作成・交付の義務化  
(3)労働者の募集及び採用の際の年齢制限をする場合の理由の提示の義務化  
(4)シルバー人材センターなどが行う一般労働者派遣事業の手續きの特例  
(平成16年12月1日施行)

▼問い合わせ  
龍野公共職業安定所  
☎ 0791・62・0981

### 毎年1月10日は 「110番の日」

毎年1月10日を「110番の日」と定め、みなさんに110番通報を早く、正しく利用していただくようお願いしています。事件事故に遭われたかたは、事件事故を目撃されたかたは、慌てずに通報し、必要なことは警察官がお聞きしますので、落ち着いてお話しください。

### 悪質詐欺にご注意！

電気に関する調査、工事などの名目での詐欺や窃盗事件が発生しています

被害例①  
関西電力を名乗り、漏電調査ということで男性3人が家の中を約30分調査し、お金を請求。

また、業者が帰った後、財布が無くなっていった。  
被害例②

関西電力の関係会社を名乗り、天井裏などを調査して「漏電していて火災の危険がある」と説明。点検らしきことを行い多額の修理代を請求。※被害に遭わないために次のことに注意をしましょう。

①胸章を確認し、従業員証明書を確認し、従業員証明書  
※関西電力及び関係会社社員は、「従業員証明書」など、身分を証明できるものを携行しています。

②不審な点があれば、その場で近くの関西電力に連絡する。

▼問い合わせ  
関西電力(株)相生営業所  
☎ 0791・22・0730  
商工観光課  
☎ 82・0670

### 人権相談所の開設

町では、下記のとおり人権相談所を開設しますので、お気軽にご相談下さい。

- 【佐 用】 2月5日(日)  
江川文化センター
- 【上 月】 2月1日(水)  
上月支所1階会議室
- 【南 光】 2月3日(金)  
南光文化センター  
第1会議室
- 【三日月】 2月4日(土)  
三日月文化センター  
2階サークル室

時間はすべて13:00～16:00

## みなさんの善意が届けられました

上月地域で火災見舞金

才金で火災に遭われた住民のかたに、このほど上月地域住民からの見舞金が届けられました。

これは、上月地域の自治会で以前から行われていて、昨年の台風21号の被害から、火災だけでなく、自然災害の被災者にも贈られるようになりました。

森口慶熙自治会連合会長は、「見舞金にご協力いただきましたみなさまに心からお礼申し上げます。火災だけではなく、自然災害においても、いつ自分の身に降りかかるかわかりません。上月地域では、自治会において活動を続けています。お互いに町民で助け合うことが大切であり、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。さらに、助け合いの心が新佐用町全域に広がればいいですね」と話されました。



明るく楽しい話題がありましたら広報係までお知らせください。

## 上月卓球教室 A が優勝

第27回佐用町卓球大会

11月20日、上月体育館で第27回町卓球大会が開催されました。

大会の結果は次のとおり。

【団体戦】29チーム参加

《1位トーナメント》

優勝 上月卓球教室A

準優勝 佐用卓球クラブB

第3位 上津・三日月中連合A

佐用卓球クラブA

《2位トーナメント》

優勝 スポーツクラブ21三河S

準優勝 上津・三日月中連合B

第3位 佐用中B

佐用中D

《3位トーナメント》

優勝 スポーツクラブ21三河B

準優勝 佐用中C

第3位 上津・三日月中連合C

三日月中A

【小学生個人戦】8人参加（敬称略）

優勝 井上愛夢美（スポーツクラブ21三河）

準優勝 森田裕奈（スポーツクラブ21三河）

第3位 西本聖也（佐用卓球クラブ）

阿山祐基（佐用卓球クラブ）

## 「元気」と「温かい心」を交歓

長谷生活研究グループ

このほど、長谷生活研究グループが姫路市山田小学校区老人クラブ連合会が主催した「ふれあい交流会」で同市立山田小学校4年生18人及び老人クラブ役員ら9人と交流をしました。



とてもおいしかった

これは、前日から県立西はりま天文台公園に宿泊し、星空観察をして翌日立ち寄ったもので、長谷生活研究グループのメンバーが、地元で採れた食材でのパンづくりを子どもたちに指導しました。

参加した子どもたちは、米を挽いて米粉の生地を作るところから始め、2種類のパンを作りました。「私たち佐用を愛する会の輪がまた大きく広がった。体験による思い出づくりに、子どもたちに来て良かったと思ってもらえればうれしい」と同研究グループの井口美子代表。



一生懸命作りました

## 秋のひまわり祭り

南光ひまわり館

11月に南光ひまわり館周辺で、季節外れのひまわり約2万本が咲きました。このひまわりは、地元住民が秋の観光シーズンの話題づくりにと、8月中旬から約4アールに種をまき、育てたもので、背丈は1メートル前後と小ぶりでしたが、夏のひまわりに負けないほどのあざやかな色合いに咲きました。



2万本のひまわり

11月23日には、「秋のひまわり祭り」が開催され、特産品の販売やもちつきなどで多くの人で賑わいました。

また、「ひまわり油」もオレイン酸が倍増し、より一層ヘルシーになりました。来年5月より本格的に販売を開始します。

「ひまわり館ふるさと会員」も募集中ですので、是非ご加入ください。



新しくなった「ひまわり油」

## 「手作りのしめ縄」で新年を

利神小学校と江川分館

利神小学校5年生が総合学習で一年間行ってきた、「米づくり」の仕上げとして、しめ縄づくりを体験しました。

地域のかたの協力で全員が手作りのしめ縄を完成させました。講師の見村清さん（92歳・口長谷）は、「みんな一生懸命に取り組んでいた。初めてにしては、上出来です」と満足そうでした。地域のかたに一年間のお礼の言葉を述べ、総合学習を締めくくりました。



利神小学校5年生と地域のみなさん



手づくりのしめ縄で新年を迎えます(江川分館)

各地域で手作りのしめ縄で新年を迎えようと、しめ縄づくりが行われました。江川分館主催の恒例のしめ縄づくりの45人の参加者は、講師の藤田昭四士さん（東徳久）の指導のもと、それぞれ新年の無病息災を願って、丹念に仕上げました。

## 「日本スポーツ少年団顕彰」受賞

三日月スポーツ少年団



盾を手にする春井会長

三日月スポーツ少年団（春井勝彦会長）が「日本スポーツ少年団顕彰」を受賞されました。これは、永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市区町村のスポーツ少年団を表彰するものです。三日月スポーツ少年団は、平成4年から柔道、空手、スポーツチャンバラ、少女バレーボール、野球、陸上の6団体を組織し、スポーツを通して礼儀と責任感を培い、子どもたちの活動の場を広げ、健全な青少年を育ててきた活動が認められました。

## 11個のさつまいも

尾崎正博さん（秀谷）の田で一本のつるから11個（約7キログラム）のさつまいもが採れました。

「6月に苗を2本もらった。もう1本も9個になっていた。こんなことは初めてでびっくりしました」と尾崎さん。



11個のさつまいも

## 防火もちつき大会

### 佐用町消防本部

毎年、町内の保育園で実施している防火もちつき大会を、今年は、上月保育園、幕山保育園で開きました。



かいっぱいつきました(幕山保育園)

各保育園で避難訓練を実施後、園児と消防職員が力を合わせてお餅をつきました。つき上がったお餅はみんなでおいしくいただき、園児たちは、おなかをいっぱいにして「火あそびは絶対にしません」と誓いました。

## 高齢者に干支の置物 いちよう園

いちよう園から平成18年の干支「いぬ」の置物が340個が寄託されました。年末までに民生児童委員を通じて旧佐用町内の70歳以上の一人暮らしと寝たきりの高齢者に贈られました。今回で16年目を迎え、5月から5人が製作にかかり、数回の工程を要するため1日に20個しかできませんが、全部で約550個を完成させました。「戌年が平穏な一年になって、みなさん元気に暮らしてほしい」という願いを込めました。



手づくりの置物

## こんな「たこ」が出来たよ 三日月親子たこづくり教室

12月11日、もくもく村木工館で親子たこづくり教室を開催し、町内から親子20名が参加しました。

三日月青少年健全育成活動委員会の主催によるもので、赤穂大空の会西濱会長を講師に迎え、世界に一つしかないたこづくりに、親子力を合わせ熱心に取り組んでいました。

当日、「赤穂大空の会」会員による大だこづくり（三日月保育園年長児が絵付け）も行い、1月7日（土）に播磨科学公園都市で開催の新春たこあげ大会で披露されます。

子どもたちは、たこが出来上がった後、早速外に出てたこあげをし、全員のたこが大空高く舞い上がるのを見て、親子共々とても満足そうでした。



親子でつくりました

## 奉仕作業で一年の締めくくり いちよう公園

上町老人クラブ「銀杏会」主催のいちよう公園の清掃が行われました。例年は老人クラブのメンバーで行っていますが、今年は上町子ども会も協力して、総勢60人で落ち葉やゴミなどを集め、きれいになりました。



大人も子どもも力をあわせて

じゅうたんのように敷きつめられていたいちようの葉も、子ども会のご協力であっという間にきれいになり、清掃活動を通して交流も深まりました。



がんばりました



## 人のうごき 12月20日現在( )内は前月比

人口 21,658人(-8)  
 男 10,340人(-8)  
 女 11,318人(±0)  
 世帯数 7,259戸(+23)

### 12月中の移動

出生 14人 死亡 25人  
 転入 29人 転出 26人

## お誕生おめでとう

11月21日から12月20日届出分 敬称略

個人情報につき非公開

## お悔やみ申し上げます

個人情報につき非公開

編集後記  
 ■「佐用町協働のまちづくり推進懇話会」が設置され、いよいよ新しい「協働のまちづくり」がスタートしました。懇話会委員のみなさんが、お苦勞をおかけしますが、よろしくお願いたします。



## 町の小さな観光名所 『末広モニュメント公園を飾り付け』

国道179号沿いにある末広モニュメント公園にて、地元商工会青年部(部長:高田徹志さん)を中心とした地域住民の手により、イルミネーションの飾り付けが行われました。昨年から行われているこの事業は「小さな名所づくり」と名づけられ、地域の活性化と地域住民に「やすらぎ」を与えることを目的に実施されているものです。なお、このイルミネーションの点灯は、1月末日まで行われる予定です。

## 星空ばんざい 西はりま天文台公園

### 「望遠鏡の鏡そうじ」

新年明けましておめでとうございます。本年も西はりま天文台公園をよろしくお願いいたします。

さて、昨年暮れに2メートルなゆた望遠鏡の鏡を掃除しました。「鏡掃除くらいで大きいな」と思われるかもしれませんが、望遠鏡の鏡を洗うのは結構大事なんです。

ふだん、あなたが自分の顔をながめてうっとりする鏡はガラスの裏側に光をはね返すメッキ処理をしたものですが、望遠鏡の鏡はガラスの表側にメッキをしているのです。もし、ぞうきんなどで乱暴にふいたりしたらメッキがたちまち傷だらけになって痛んでしまうのです。“鏡割り”になんてならないようにそーっと、あつかわなければなりません。ピッカピカにきれいになった鏡で今年も一年、みなさまに星空の世界を楽しんでいただきたいと思います。



西はりま天文台主任研究員 坂元 誠

### 天文クイズ

望遠鏡の鏡は何を吹き付けてメッキしているのでしょうか？

- (1) 銀 (2) アルミ (3) ダイヤモンド (4) 星くず  
 先月の答え (2) 三日月型に見える

【応募方法】ハガキまたはFAX・メールで住所、氏名、年齢、電話番号、答えを記入し役場まちづくり課まで送ってください。正解者のなかから抽選で3名のかたに景品を送ります。なお発表は景品の発送をもって当選者のかたにお知らせします。

## ちょうみんカレンダー

1月6日～2月5日

8	日	佐用町成人式	さよう文化センター	13:30～
10	火	献血	本誌p18をご覧ください	
11	水	三日月高齢者教室	三日月文化センター	10:00～
		福祉相談	久崎老人福祉センター	13:30～16:00
17	火	心配ごと相談	佐用町地域福祉センター	13:30～16:00
		南光高齢者教室	南光文化センター	10:30～
18	水	福祉相談	三日月福祉拠点施設	9:30～11:30
		行政相談日	役場上月支所1階相談室	13:30～16:00
			三日月文化センター	9:30～11:30
19	木	郡老年大学さよう学園	さよう文化センター	10:00～
		行政相談日	役場本庁舎2階応接室	13:00～15:00
20	金	上月高齢者大学	上月文化会館	10:00～
		第1回佐用町子ども会駅伝大会	若あゆスポーツ公園周辺	9:00～
24	火	佐用高齢者大学	さよう文化センター	10:00～
		福祉相談	上月文化会館	13:30～16:00
25	水	弁護士相談	中安ふれあいセンター	13:00～15:30
		行政相談日	南光文化センター会議室	13:00～15:00
26	木	行政相談日		

## 広報さよう

平成18年

2006/1月号

編集・発行/佐用町役場 広報委員会 〒679-5380 兵庫県佐用郡佐用町佐用 2611 番地 1 ☎0790-82-2521(代)

上月支所 ☎0790-86-0331(代) FAX.0790-86-0793

南光支所 ☎0790-78-0123(代) FAX.0790-78-0209

三日月支所 ☎0790-79-2001(代) FAX.0790-79-3633

FAX.0790-82-0131

●ホームページ <http://www.town.sayo.lg.jp> ●Eメール machizukuri@town.sayo.lg.jp